*2024 年 7 月（第 2 版）
2019 年 6 月作成（第 1 版）　　認証番号：301AGBZX00002000

医療用品 04　整形用品
管理医療機器　歯科根管ポスト成形品キット 70924000

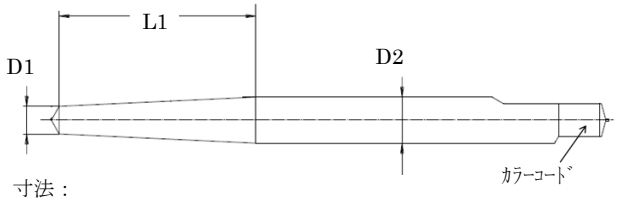
X−ポスト

再使用禁止（ポストのみ）

【禁忌・禁止】
1. 本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
2. ポストは再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】
概要：支台築造に用いる歯科根管用ポスト成形品と歯科用根管口拡大ドリルからなる。

《歯科根管用ポスト成形品》X−ポスト



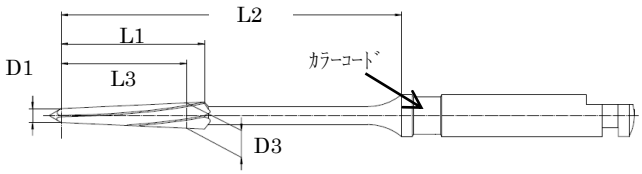
寸法：

種類	D1 (mm)	D2 (mm)	L1 (mm)	ｶﾗｰｺｰﾄﾞ
#1	0.8	1.35	6.00	黄
#2	0.8	1.47	7.25	赤
#3	1.0	1.67	7.20	青
#4	1.0	1.83	9.00	緑

（全長：20mm）

材質：ガラス繊維、エポキシ樹脂

《歯科用根管口拡大ドリル》プレシジョンドリル



寸法：

種類	D1 (mm)	D3 (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	L3 (mm)	ｶﾗｰｺｰﾄﾞ
#1	0.85	1.38	6.75	19.0	5.75	黄
#2	0.85	1.42	8.00	19.0	7.00	赤
#3	1.05	1.69	8.00	19.0	7.00	青
#4	1.05	1.86	9.75	19.0	8.75	緑

（全長：32mm）

材質：ステンレス鋼

【使用目的又は効果】
歯科修復物、補綴物等の維持又は補強に用いる。

【使用方法等】
1. 直接法
(1) 窩洞形成
1) X 線撮影による歯牙の解剖学的形態に基づき、適切なサイズのポストを選択する。
2) ポストのサイズに対応するピーソーリーマー（メルファーラルゴピーソーリーマー）及びドリルを選択する。
3) ピーソーリーマー（回転数 800-1200rpm）で根管充填材を除去する。その際、根尖部の根管充填材料を最低 4mm 程度残しておく。
4) ポストの 1/3 が支台部分、2/3 は根管内となるよう設計する。
5) ドリルで築造窩洞の形成を行う（回転数 1000-1200rpm）。使用後は 134℃で 18 分間高圧蒸気滅菌を行う。
(2) 試適
1) 形成した根管に対してポストが適合していることを確認する。
2) ポストを口腔外に取り出し、ダイヤモンドディスクを用いて最終的な長さに切断する。

(3) 表面処理・植立
1) アルコールでポストを清拭する。
2) 歯科用象牙質接着材（プライム&ボンド　ユニバーサル、セルフキュアアクチベータ等）の添付文書に従い本品の表面処理を行う。
3) 歯科用支台築造材料（コア X フロー等）の添付文書に従いポストを植立し、支台築造を行う。

2. 間接法
(1) 窩洞形成
1) X 線撮影による歯牙の解剖学的形態に基づき、適切なサイズのポストを選択する。
2) ポストのサイズに対応するピーソーリーマー（メルファーラルゴピーソーリーマー）及びドリルを選択する。
3) ピーソーリーマー（回転数 800-1200rpm）で根管充填材を除去する。その際、根尖部の根管充填材料を最低 4mm 程度残しておく。
4) ポストの 1/3 が支台部分、2/3 は根管内となるよう設計する。
5) ドリルで築造窩洞の形成を行う（回転数 1000-1200rpm）。使用後は 134℃で 18 分間高圧蒸気滅菌を行う。

(2) 印象採得及び模型製作
通法に従い築造窩洞の印象を採得し模型を作製する。

(3) 試適
1) 窩洞内のアンダーカットはワックス等でブロックアウトする。
2) 形成した根管に対してポストが適合していることを確認する。
3) ポストを口腔外に取り出し、ダイヤモンドディスクを用いて最終的な長さに切断する。

(4) 表面処理
1) アルコールでポストを清拭する。
2) 歯科用象牙質接着材の添付文書に従い本品の表面処理を行う。

(5) ポストコア作製
歯科用支台築造材料の付着を防止するため、模型上の築造窩洞に分離材を塗布する。その後、歯科用支台築造材料の添付文書に従い、ポストを植立して支台築造を行い、ポストコアを作製する。

(6) ポストコア装着
ポストコアを模型から取り外し、歯科接着用レジンセメント等の添付文書に従い、築造窩洞に装着する。

［使用方法等に関連する使用上の注意］
1. 窩洞形成においては、フェルール（歯冠部残存歯質）の高さは 1～2 mm 以上、厚さは 1 mm 以上を目安にすること。
2. 本品を使用する際は、保護衣、グローブ、保護メガネ等を着用し、患者にラバーダムを着用すること。

3. ポストを使用する前に必ずアルコールで消毒し、消毒後はポストを直接手で触らないこと。
4. ポスト表面にサンドブラスト等の処理を行わないこと。
5. 試適時にポストを切断する際は、ワイヤーカッター等の圧が加わる器具を使用しないこと。
6. ダイヤモンドディスクを用いてポストを最終的な長さに切断する際は口腔外で行うこと。粉塵の吸引及び目への付着を防止すること。

【使用上の注意】

1. 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
本品の使用により発疹などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

2. 重要な基本的注意

(1) 損傷、変形等があるものは使用しないこと。
(2) 本品を誤飲させないように注意すること。
(3) 併用医療機器の添付文書を確認すること。
(4) 他の歯科根管用ポストと混用しないこと。
*(5) 本品は MR Safe であり、一般的な MR 検査による影響はない。（自己認証による）

【保管方法及び有効期間等】

［保管の条件］
本品は、直射日光及び高温多湿を避けて涼しい場所に保管すること。

［耐用期間］
ドリルの滅菌再利用回数は 5 回以下とすること。

【保守・点検に係る事項】

ドリルの使用後は 134℃で 18 分間高圧蒸気滅菌を行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	デンツプライシロナ株式会社
製造国	スイス
製造業者	メルファーインスツルメント社 Maillefer Instruments Holding Sàrl

［問い合わせ窓口］
カスタマーサービス
電話番号　0120-789-123